



社協だより

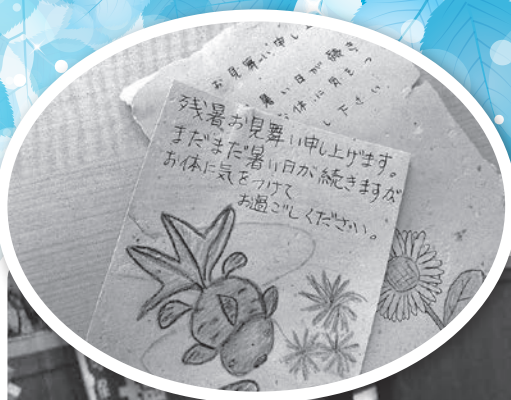
夏のボランティア体験プログラム

まごころメール

一枚一枚、心をこめて残暑見舞いの絵はがきを書きました。絵はがきは、町内の一人暮らしの高齢者の方へ、民生委員さんがお届けしています。はがきは、小鹿野高校ボランティア部が古紙で作成したエコはがき（名称：エコはが金）を使用しています。

エコはが金とは？

「エコ+はがき+義援金」の3つの言葉を組み合わせてボランティア部で考えた造語です。校内の古紙で手作りハガキを作ります。販売した収益を東日本大震災の義援金としています。



夏休み期間中に「ボランティア体験プログラム」を開催しました。今年も町内の保育・介護施設のご協力のもと、小・中学生、高校生、一般の方が参加し、さまざまなボランティアを体験しました。ご協力いただきました施設や関係団体、地域の皆様、ありがとうございました。



目次 ◆平成29年度事業・決算報告…………… P2～3	◆共同募金運動・義援金報告…………… P8
◆理事・監事・評議員の改選…………… P4	◆古民家わくわく「えみちゃん家」…………… P9
◆日赤会費報告、ふれあい作業所表彰… P5	◆いきいきサロン通信…………… P10
◆地域福祉活動計画（ダイジェスト版）… P6～7	◆イベント・お知らせ…………… P11～12

◆ 社協だよりは、赤い羽根共同募金の分配を受けて発行しています。 ◆

平成29年度 事業・決算報告

平成29年度事業計画に基づき、次の事業を実施しましたのでご報告します。

事業内容

1. 組織体制の充実

(1)会務の運営

- ・理事会（5回）、評議員会（3回）、監査会（1回）、選任・解任委員会（2回）の開催

(2)広報活動

- ・社協だよりの発行（4回）
- ・ホームページの更新

(7)生活福祉活動

- ・生活福祉資金貸付 37件
- ・日常生活自立支援事業（安心さぽーとネット）
- ・心配ごと相談所の運営（毎週木曜日）7件
- ・共同募金及び歳末たすけあい運動
 - 赤い羽根共同募金 1,424,147円
 - 歳末たすけあい募金 1,233,826円
- ・福祉有償運送事業（ハッピー・パートナー）
 - 登録者数 470名
 - 利用件数 2,149件
- ・支え合いボランティア事業（元気応援隊）

2. 地域福祉の充実

(1)児童福祉事業

- ・子供球技大会助成、スポーツ大会協賛

(2)母子父子福祉事業

- ・両神温泉薬師の湯利用料助成
施設利用 大人46名 子供21名
食事券利用 30件
- ・夏休み親子ふれあいデイキャンプ

(3)高齢者福祉事業

- ・老人クラブ活動助成
- ・敬老会の開催（町共催）
- ・弔辞の交付 308名
- ・単身高齢者配食サービス事業（年10回）
※7、8月を除く
延べ 3,283名

(4)障がい者福祉事業

- ・身体障害者福祉会活動助成
- ・会員交流事業

(5)戦没者遺族福祉事業

- ・遺族会活動助成
- ・忠魂碑等参拝（3月）

(6)地域福祉対策事業

- ・ボランティア団体活動費4団体（赤十字奉仕団、虹の会、ヘルパーコスモスの会、福寿の会）
- ・ボランティア体験プログラム（7～8月）
延べ 183名参加

3. 受託事業

(1)デイサービスセンター運営事業

- （小鹿野、倉尾、両神の3か所）
利用者 延べ 13,019名

(2)地域活動支援センター運営事業

- おがのふれあい作業所
利用日数 195日
延べ 2,283名

(3)いきいきサロン事業（介護予防ケアマネジメント事業）

- 会場数 108会場
延べ参加人数 1,494名

4. その他

(1)福祉団体助成

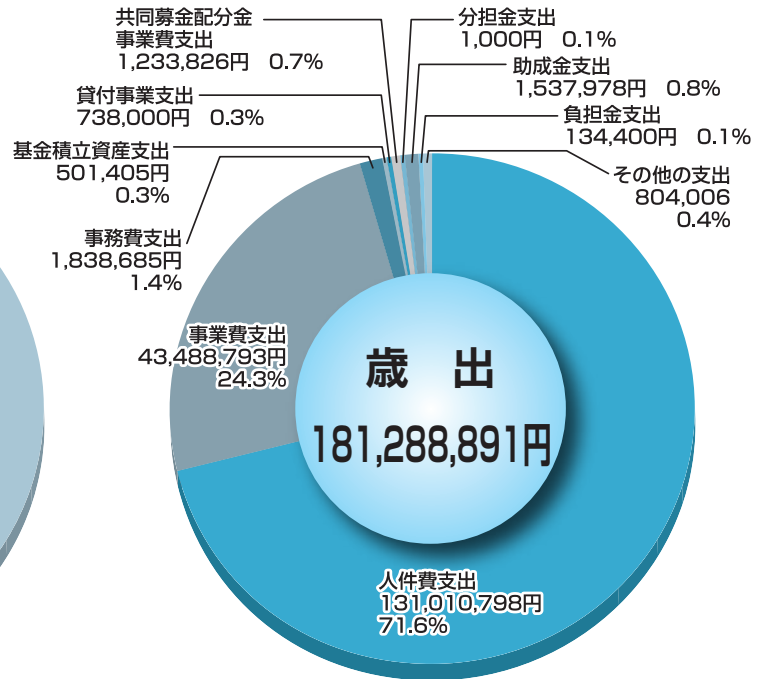
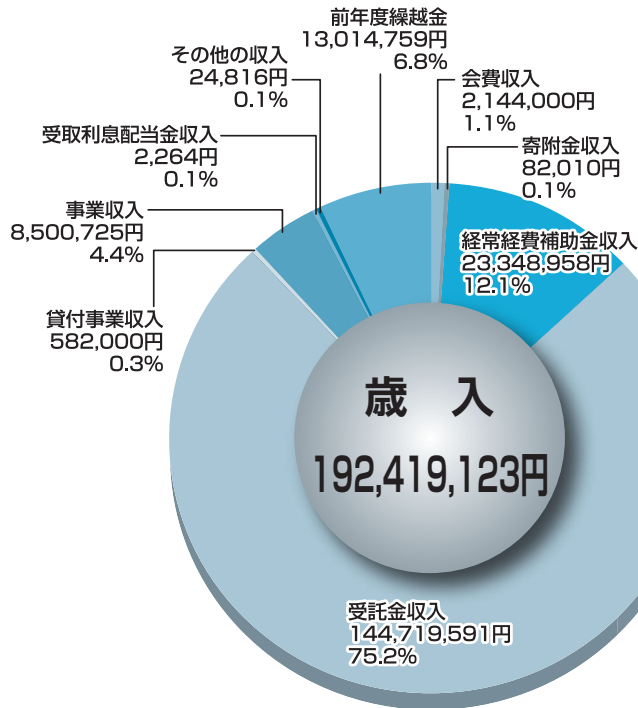
(2)小鹿野町民生委員児童委員協議会活動費助成

(3)日本赤十字会員増強運動月間

(4)小地域福祉活動事業（自主サロン）

(5)火災見舞金の支給

(6)福祉機器（車いす、高齢者疑似体験セット）貸出



小鹿野町社協では、だれもが安心して暮らせるよう、
様々な福祉事業に取り組んでいます。

ぼくのわたしの
まちづくり



ハッピー・パートナー (福祉有償運送事業)

高齢者や障がい者の方などの通院や買い物等の移動の支援を行っています。



単身高齢者配食サービス

「お元気でしょうか。」
民生委員さんにお弁当などをお届けいただき、安否確認をしています。



小地域福祉活動

地域の交流を図り、地域づくりに取り組んでいます。



理事・監事・評議員の改選

小鹿野町社会福祉協議会の役員（理事・監事）・評議員が下記のとおり選任されましたので、ご紹介いたします。

(敬称略)

(敬称略)

役職名	氏 名	選出区分
会 長	森 真 太 郎	行 政 関 係 者
副 会 長	丸 山 陽 生	区 長 会
副 会 長	多比良 キヨ子	民生・児童委員
理 事	黒 澤 光 司	議 会 関 係 者
理 事	笠 原 浩	教 育 委 員 会
理 事	宮 田 明 久	区 長 会
理 事	岩 崎 宏	商 工 会
理 事	新 井 保 子	行 政 関 係 者
理 事	新 井 清	身体障害者福祉会
理 事	坂 本 好 司	老人クラブ連合会
理 事	高 橋 唱 平	社 会 福 祉 施 設
監 事	宮 下 光 雄	町 会 計 監 査
監 事	黒 沢 洋	遺 族 会

任期：平成29年6月22日から平成31年6月定時評議員会終結時まで

役職名	氏 名	選出区分
評 議 員	笠 原 義 行	議 会 関 係 者
評 議 員	黒 澤 耕太郎	区 長 会
評 議 員	高 根 保 生	区 長 会
評 議 員	黒 澤 光 男	区 長 会
評 議 員	柴 崎 照 夫	区 長 会
評 議 員	猪 俣 義 雄	区 長 会
評 議 員	南 寅 松	民生・児童委員
評 議 員	田 陽 栄 子	民生・児童委員
評 議 員	木 村 良 子	民生・児童委員
評 議 員	常 木 修 一	人 権 擁 護 委 員
評 議 員	入 澤 民 雄	老人クラブ連合会
評 議 員	堀 口 武 治	公 民 館
評 議 員	本 間 修 一	医 師 会
評 議 員	中 山 忍	小・中 P T A
評 議 員	笠 原 憲 一	社会教育関係者
評 議 員	久 保 勲	保 護 司
評 議 員	宮 田 か ね	更生保護婦人会
評 議 員	茂 木 武 夫	遺 族 会
評 議 員	前 野 和 俊	青 少 年 相 談 員
評 議 員	小 澤 ツヨ子	日 赤 奉 仕 団
評 議 員	坂 本 かつみ	ボ ラ ン テ ィ ア
評 議 員	田 嶋 孝 子	ボ ラ ン テ ィ ア
評 議 員	黒 沢 和 夫	ボ ラ ン テ ィ ア
評 議 員	小 菅 義 和	学 識 経 験 者
評 議 員	加 藤 雄 三	社 会 福 祉 施 設

任期：平成29年4月1日から平成33年6月定時評議員会終結の時まで

祝！社協だより100号



あたたかい善意
ありがとう

創刊号で写真が掲載されていた小学生の皆さんは、もう40代？

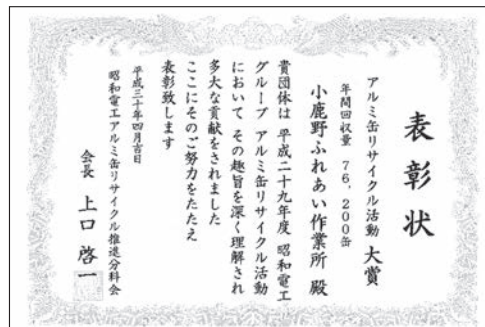
平成4年7月社会福祉法人小鹿野町社会福祉協議会が発足し、約25年が経過しました。そして同年12月に社協だよりを創刊させ、今回で第100号となりました。発足当時から社協は「住みよいまちづくり」を目指し、地域の皆さんの参加と協力をいただき、地域福祉の向上を図っています。



アルミ缶リサイクル活動 大賞

おがのふれあい作業所

おがのふれあい作業所が、アルミ缶リサイクル活動の大賞を昭和電工より受賞しました。おがのふれあい作業所では、地域の皆さんより寄せられたアルミ缶を回収し、作業所の活動資金に活用してまいりました。ふれあい作業所では、メンバーさんとスタッフが毎日、わきあいあいと過ごしています。



平成30年度 赤十字会員増強運動

5月1日より「赤十字会員増強運動月間」として、皆様のご協力をいただき実施することができました。ご協力いただきました会費及び寄附金は、日本赤十字社埼玉県支部へ送金し、災害救護活動、医療事業、血液事業など様々な事業に活用されます。ここに結果をご報告いたしますとともに、ご理解とご協力に厚くお礼申しあげます。

結果報告 実績額 818,320 円

(単位：円)

行政区	金額	行政区	金額	行政区	金額	行政区	金額
小鹿野 1	17,000	長 若 1	6,400	三田川 5	4,200	両 神 1	22,000
2	44,200	2	4,200	6	8,400	2	22,200
3	43,400	3	10,200	7-1	3,800	3	18,400
4	16,500	4	5,200	7-2	1,400	4	19,800
5	2,000	5	12,500	8	1,300	5	8,600
6-1	15,000	6	8,200	9	4,000	6	6,800
6-2	14,600	7	4,800	10	6,200	7	5,800
7	22,000	8	2,800	11	5,800	8	3,000
8	54,000	9	2,100	12	5,400	9	12,800
9	14,600	10	8,000	小 計	122,700	10	14,600
10	12,400	11	6,600			11	8,800
11	42,400	12	3,800	倉 尾 1	6,000	12	7,400
12-1	18,800	13	7,600	2	5,600	13	4,400
12-2	26,600	14	4,400	3	5,600	小 計	154,600
13	24,400	小 計	86,800	4	4,600		
14-1	6,600			5	3,600		
14-2	8,000	三田川 1-1	18,600	6	3,800	日赤奉仕団	5,020
15	5,400	1-2	32,000	7	7,200	特別会費	20,000
小 計	387,900	2	13,000	8	4,200	個人	700
		3	10,400	小 計	40,600		
		4	8,200			合 計	818,320

「助けあい、支えあう、こころ豊かなまちづくり」

平成30年度～平成34年度
ダイジェスト版

小鹿野町地域福祉活動計画

Community Welfare Activity Plan



たすけあい

支えあい

ふれあい



住民の皆さんと町や関係機関の協力をいただきながら、だれもが安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。

小鹿野町は、高齢化が進む地域が増えております。これに伴い複雑で困難な状況も増えてきています。また、人口が減少する中で、知り合いが減って交流や外出機会がなくなることによって、閉じこもりがちになることが懸念されます。この計画は、住民の自主性を尊重して、一人でも多くの方が地域福祉活動に参加いただけるための計画として策定しました。

5つの重点プロジェクト

1

地域それぞれの「集いの場」づくりプロジェクト

交流・つどいの場づくり

いきがい・つながり

- 小地域福祉活動事業の拡充
- 自主サロン運営の支援
- 「お節介さん養成講座」の開催
- 担い手活動支援事業
- 老人クラブ活動の支援、活動の周知
- 老人クラブの組織の充実・強化への支援

2

身近なところから始まる地域づくりプロジェクト

地域の課題の共有

福祉の関係者同士のつながり

- 地区レベルの協議体（仮称：支え合い会議）の運営
- 地域のつどいへの参加
- ひとり暮らしの高齢者の見守りの充実

**だれもが安心して
暮らせるまちづくり**



親子の交流・子どもの居場所づくりプロジェクト

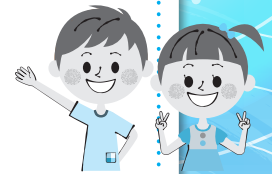
親子のふれあい

多世代間交流

遊びと学び

- 子どもの居場所づくりの推進
- 親子によるボランティア等の体験の充実
- 子どもを中心に、誰もが安心して過ごせる「地域共生型サロン」の検討

3



「病院づくり」につながる「地域づくり」プロジェクト

尊厳のある生き方

関係機関との連携

- 「健康寿命」の普及
- 町ぐるみの健康づくりへの協力
- 「生き方・暮らし方」の啓発
- 各種専門機関との連携
- デイサービス・デイケア会議への参加

4



支え合いによる「移動支援」推進プロジェクト

日常の外出支援

暮らしの交通

- 福祉有償運送（ハッピー・パートナー）の充実
- 町の指針による地域運営組織の協働への検討

5





共同募金運動

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします



赤い羽根募金（10月1日～3月31日）

地域歳末たすけあい募金（12月1日～12月31日）

10月1日～翌年3月31日までを共同募金運動期間として、全国一斉に取り組んでいます。この募金運動は、福祉活動への参加のひとつとして、みんなで支え合い、地域福祉のため、支援を必要としている方が地域で安心して生活することができるように行うものです。



赤い羽根共同募金の助成を受け、様々な福祉活動に活用しています。

- ・福祉団体の助成・青少年の健全育成・敬老会・高齢者趣味の作品展
- ・母子父子福祉事業・在宅要支援者慰問・寝たきり高齢者慰問・単身高齢者慰問 等

同募金が、地域の実情に合わせた計画を立て、目標額を設定し募る仕組みの「計画募金」です。1世帯あたりの目安額を示していますが、強制や割り当てではありませんのでご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年大阪府北部地震災害義援金 平成30年7月豪雨災害義援金

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、大阪府を中心に甚大な被害が発生しました。また、平成30年7月の台風第7号及び前線等に伴う大雨により、西日本を中心に各地で甚大な被害が発生しました。被災された方々を支援することを目的に、多くの方から義援金をお寄せいただきました。ご協力ありがとうございました。途中経過をご報告します。（7月31日まで）

平成30年大阪府北部地震災害義援金

（順不同・敬称略）

寄付者名	金額（円）
中村 寿裕	10,000
匿名希望	2,500
募金箱	
小鹿野庁舎	1,632
小鹿野町社会福祉協議会	21,930

平成30年7月豪雨災害義援金

（順不同・敬称略）

寄付者名	金額（円）
井上 佳夫	10,000
中村 寿裕	10,000
南 幸一郎	10,000
匿名希望	23,500
虹の会	10,000
小鹿野ふれあい作業所職員	2,626
尾の内溪谷氷柱実行委員会	50,000
有限会社森林スマイル企画	30,000
小鹿野町役場職員互助会	50,000
小鹿野町社会福祉協議会職員	15,950
募金箱	
小鹿野庁舎	2,092
町立病院	2,172
保健福祉センター	445
両神庁舎	5
文化センター	1,455
両神図書館	720
小鹿野町社会福祉協議会	13,981



地域の活動をご紹介します！

両神薄
今神地区

古民家わくわく

「えみちゃん家」

今回は、空き家を地域の交流の場として活用している古民家わくわく「えみちゃん家」をご紹介します。

小鹿野町三・両地域協議会のメンバーの方が中心になって、空き家となった古民家を地域活性に活用しようと準備を進め、今年の4月から活動が開始されました。月1回の「もちより食堂」や、宿泊、日帰りの利用、イベントなど皆さんの活動は今後も広がりそうです。

えみちゃんの家

↑ 手作りの看板が目印です。



みんなで楽しく
おしゃべりも
弾みます。

わらびやふき、みつば、
筍、うどんなど「ほとんど
自分とこで採ってきたもの
ばかりだね。」と皆さん
楽しそう。
赤もろこしのハンバーグ
は、ひき肉を使用してい
ないのに、お肉の味と歯
ごたえがありました。



活動の想い

メンバーの方と地域の皆さんにお話を伺いました。もともとは、えみさんが一人で暮らしていた家でしたが、えみさんが亡くなられて空き家になっていました。えみさんとの思い出の詰まった場所を、地域の人たちが交流できる場所にできないか？という想いが、「えみちゃん家」の立ち上げにつながっています。周囲は自然豊かで、浅い川も目の前を流れていて、子供たちも楽しめる環境です。「みんなと話すとアイデアがいろいろ湧いてきて、楽しみです。」と、楽しそうにお話されていました。

いきいきサロン通信

サロンでは「バランスパッド」を使った体操と輪投げ大会などを行っています！



わきあいあい！
楽しく、笑顔！



健康づくりと交流を兼ねて、
地域の集会所等で
「いきいきサロン」を
開催しています

自分のペースで
健康づくり



ふわふわするパッドの上に乗る
ことで、バランスを鍛えたり、
足の筋力をつけたりします。



今年も
輪投げ大会

ふわふわして
おもしろい！



楽しく
脳の体操



健康講話「熱中症」

☀️ こんな症状があったら熱中症を疑いましょう

軽

めまい、立ちくらみ、こむら返り（筋肉痛）、手足がしびれる、
汗がとまらない、気分が悪い、ボーとする

中

頭痛、吐き気、体がだるい（倦怠感）、虚脱感、
意識が何となくおかしい

重

意識がない、けいれん、体が熱い、
呼びかけに対し返事がおかしい、まっすぐに歩けない



埼玉県マスコット「さいたまっちゃん」

保健課の保健師さんや
管理栄養士さんから
「熱中症」について講話
いただきました。

スポーツをしながら元気・健康!

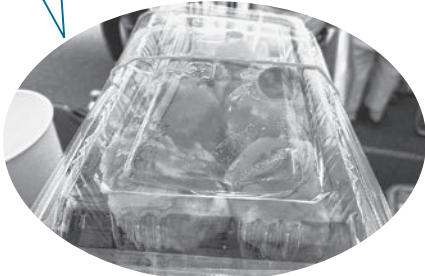


7/17 (火)
が開催されました。真夏の日差しの中、84名の会員の皆さんが、いきいきはつらつとプレーを繰り広げておりました。

山村広場にて老人クラブ連合会クラブ ウンドゴルフ大会



赤十字奉仕団の皆さんの手作りの「みそポテト」は、愛情たっぷり。毎年、好評です!



中学生・高校生ボランティアは、テント設営や準備、街頭募金活動を行いました。

赤十字奉仕団、中学生・高校生ボランティアとともに模擬店を出店し、参加しました。



「おがの七夕フェスティバル2018」が開催され、

介護者リフレッシュ旅行のご案内

ご自宅で高齢者や病気療養者等を介護している家族介護者の方を対象に、慰労を目的とした「介護者リフレッシュ旅行」の開催についてご案内します。

日 程	平成31年1月16日(水)
旅 行 先	東京スカイツリー・浅草
集合出発	集合午前7時10分、出発午前7時20分
集合場所	秩父駅
募集人数	7名(1家族2名まで)
募集期限	11月30日(金)までに社会福祉協議会へお申し込みください。
費 用	無料
主 催	公益財団法人 さいしん福祉財団



本旅行のため、ショートステイ（デイサービス）を利用される場合、旅行前後を含め最長3日間の利用負担分(最高10,000円)の費用は、さいしん福祉財団が負担します。ただし、通常、ショートステイ・デイサービスを利用している方で、旅行中も普段通りの利用で済む方の費用は不可となります。



あたたかいお気持ちを ありがとうございます

地域福祉に役立ててほしいと次の方々より
寄附をいただきました。

匿名	金	30,000円
匿名	金	560円
匿名	ハガキ	54枚
匿名	紙おむつ等	
匿名	タオル等	

お寄せいただいた寄附は、その趣旨にそっ
て有効に活用させていただきます。

第4回地域包括ケア 研究発表会のお知らせ

日時 10月13日(土)
10時～15時20分予定

場所 秩父宮記念市民会館

内容

第1部(午前の部)

- ・基調講演

生きるために必要な食事と口腔ケア

第2部(午後の部)

- ・研究発表

お問い合わせ先

介護老人保健施設うらら

TEL 27-0250

成人用 紙おむつ さしあげます

☆テープ止めタイプ M・Lサイズ

☆尿とりパット

※サイズ・数に限りがあります。

小鹿野高校ボランティア部

ペットボトルキャップ回収

社協玄関設置BOX回収結果

4月 18,834個

5月 30,014個

6月 18,060個

心配ごと相談所

予約
不要

ひとりで悩まないで、気軽にご相談くだ
さい。相談は無料で秘密は守られます。

◎相談日時

毎週木曜日10時～15時

◎相談場所

社会福祉協議会 相談室

(第3木曜日は両神振興会館です)



小鹿野高校ボランティア
部は、キャップ回収を通
じて地域との連携を広
げ、深めたいと一生懸命
活動しています。どうぞ
これからも私達の活動に
ご協力をお願いします。

編集・発行

社会福祉法人 小鹿野町社会福祉協議会 小鹿野町小鹿野300番地(児童館内)

電話 75-4181 FAX 75-4561 <http://www.ogano-syakyo.or.jp/>